

# 市内でひろう「市民の声」

## 望まれる教育面の充実

南国市も今年で「二十歳」となりました。そこで、この20年間をふりかえり、これから市政が一大飛躍をとげる意味で各地区のみなさんのご意見を聞いてみました。

③これから市政で最も力を入れるべき分野は何か――です。

市民のみなさんのご意見はいかがでしようか。

質問の内容は①今までの市政で良かつたこと②悪かつたこと

③これから市政で最も力を入れるべき分野は何か――です。



**中村文夫さん（白木谷）**  
①市道の舗装、小学校、公民館の改築。  
②平担部に比べて山間部は相変わらず全体的に取り残されている。  
③山間地帯の開発、道路網の整備。

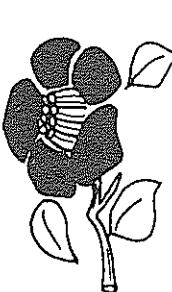
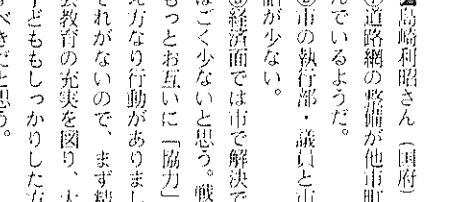
**岡本花美さん（瓶道）**  
①現在の片倉が落成したこと。  
②開拓パイロット事業によるミカン園の造成。  
③水久し尿処理施設の設置と支所の統合。次に公害対策の充実。

**中司愛子さん（久礼田）**  
①ゴミ袋が定められ美化に一役かっている。

**山本四郎さん（岡豊）**  
①記憶がありません。  
②この20年間、市全体の姿勢が消極的すぎたようだ。（人口の流入

に対して厳しすぎたのではないか。  
南国市を通り越して野市町へ人口が多く移動しているのでは…

③絶対教育です。青少年の健全な精神の育成（道徳心の高揚）を。



③財政の健全化と道路網、特に市道と農道。

④武田美智子さん（野田）

①特にありません。

②比較的の平穏にきたと言えるので

は…。

③なんと言つても教育問題、特に成人教育が優先されるべきです。

むろん子どもの教育も大切ですが。

④山下雅史さん（後免）

①うーん、思い出してみても別に

ありません。

②34年、市制の発足時点で各町村

が赤字で合併したこと。初代市長

がすつきりしない形で退陣したことで、新市の先行きを危ぶんだことでした。

③下水道の完備を最優先に。

④島崎利昭さん（国府）

①道路網の整備が他の町村より進んでいるようだ。

②市の執行部・議員と市民との対話が少ない。

③経済面では市で解決できる分野はごく少ないと思う。戦中戦後は、もうとお互いに「協力」という考え方なり行動がありました。今はそれがないので、まず精神面・社会教育の充実を図り、大人も含め子どもももじっかりした方向へ教育すべきだと思う。

⑤上村しげさん（長岡）

①言葉が二重になつている人がいて、担当職員の親身のお世話を無事終了した。

②店内の体制がおそまつ。

③公害のない地場産業・農業の振興を図って下さい。市民へのちょっとの心づかいを頼みます。

④特にありません。

⑤杉本市長の退陣劇。

⑥古谷紀代さん（日樟）

①余りありませんが…。しいて言えば長年衛生委員をしていましたので、部落が衛生委員会からおほめをいただいたことですね。

②49年ころだったでしょうか。市

③道路の整備を…。

④市長の退陣劇。

役所の窓口で職員の応対が悪かつかの記憶があります。最近は別に悪い印象はありません。まずは終末処理の整備、特に尿処理体制を早急に確立してほしい。

⑤川久保真一さん（三和）

①昔と比べ道路の整備が飛躍的に進んだと思います。

②用排水路の整備の遅れ。

③加温用、動力用燃料の確保。

④久方和枝さん（稻生）

①別にありませんが、婦人会でやっています。

②あまり気がつきません。

③財政の確立と社会教育のうちの人間教育をしなければ…。

④高島八重さん（大篠）

①人と文化の交流が盛んになった。

②国民健康保険税が高い。

③文化面をより一層充実させてください。

④吉村雅男さん（61歳）

①今年閉店するまで、水道局の指

定店として誠意ある仕事を行い、給水事故にも献身的に対処し水道行政の発展に寄与された。（稻生）

昭和二十年二和村議会議員に当選以来、連続二十四年間議員として活躍、その間南国市九代、十代議長として地方自治の発展に尽された。（里改田）

横田達喜（74）さん

吉村雅男（61）さん

昭和八年、十市村議員に当選以來、香農村、南国市の議会議員として二十六年間活躍、その間、南国市十三代議長として地方自治の発展に尽された。（十市）

徳橋一郎（61）さん

橋本二二二三（66）さん

野口幸重（65）さん

佐久礼山村助役後同村長、旧後免町、南国市助役を歴任。昭和五十年より市議会副議長として地方自治の発展に貢献された。（久礼田）

昭和二十六年岡豊村議会議員にして活躍、その後南国市の初代、二代、七代議長として地方自治の発展に尽された。（岡豊）

昭和二十六年稻生村議会議員にして活躍、昭和五十年十四代議長に就任、現在まで地方自治の発展に尽された。（稻生）

昭和二十六年稻生村議会議員にして活躍、昭和五十年十四代議長に就任、現在まで地方自治の発展